

B. 職業奉仕委員会

委員長 齋藤 利和
副委員長 對馬 弘樹

《方針》

「ロータリーの基本理念」すなわち「ロータリーの目的」、「四つのテスト」、「ロータリアン行動規範」が自らの職業遂行に関係しているかを確認することにとどまらず、これらの基本理念を理解し、それを深め、それらに貫かれている精神がどのように各会員の職業遂行に生かされているか、または生かしてきたかを探求する。こうした活動により、ロータリーの奉仕の精神、職業奉仕の精神のさらなる理解と実践に資することを目標とする。

《活動計画》

- ①次年度2回の夜間例会を「職業奉仕」を考える場として開催する。
- ②上記の例会では目標を達成するため、1テーブル5～6人の小グループミーティングを行うものとする。
- ③開催に先立ち、委員長からのミーティングの趣旨を説明する。
会長、地区委員会からのアドバイスを受ける場を作るものとする。
- ④第1回のミーティング終了後、小グループの討論の内容を会報に掲載してもらい、2回目のミーティングの深化に資するものとする。